

1. 件名「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター(北地区)
高温工学試験研究炉における交換用核分裂計数管の管理の改善に関する面談」

2. 日時:平成29年9月13日(水)10時00分～11時00分

3. 場所:原子力規制庁10階打合わせスペース

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部研究炉等審査部門 本多安全審査官、田野係員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター
高温工学試験研究炉部HTTR運転管理課マネージャー 他2名

5. 要旨

(1)国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)と大洗研究開発センター(北地区)高温工学試験研究炉(以下「HTTR」という。)における交換用核分裂計数管の管理に係る改善について原子力機構より主に以下の説明があった。

○交換用核分裂計数管を貯蔵する貯蔵施設を設けるために、核燃料物質使用変更許可申請することとし、使用施設でもある燃料交換機メンテナンスピットを貯蔵施設としても位置付けることとする。

○燃料交換機メンテナンスピットを新たに貯蔵施設として位置付けるに当たって、既許可の施設に対して設備改造等の工事は発生しない。

○交換用核分裂計数管の数量に変更はなことから、臨界管理、遮へい能力等既許可の内容に変更は生じない。

○技術的能力に変更は生じないが、本申請にあたって、技術的能力に係る記載が必要と考えているが、大洗の実情をふまえ、その要否と記載方法について確認をしたい。

(2)原子力規制庁から、以下のとおり伝えた。

○交換用核分裂計数管を収納する貯蔵容器の耐火性を説明するとともに、サイズや固縛の方法を示すこと。

○技術的能力に係る記載方法については、記載の要否について再度確認し、後日原子力機構に伝えることとした。

6. 配付資料

高温工学試験研究炉(HTTR)における交換用核分裂計数管の管理に係る改善について【許認可変更の方針】